機動戦士ガンダム GUNDAM

MOBILE SUIT GUNDAM

準備稿

近い将来　人類が宇宙を
生活の場とした時
人はその新しい環境の中で
変ってゆくだろう
人の第三のルネッサンスである
強靭な精神と
より深いやさしみを持った人
これは　その人の変革の道を
たどる少年の物語である

—劇場用予告編より—



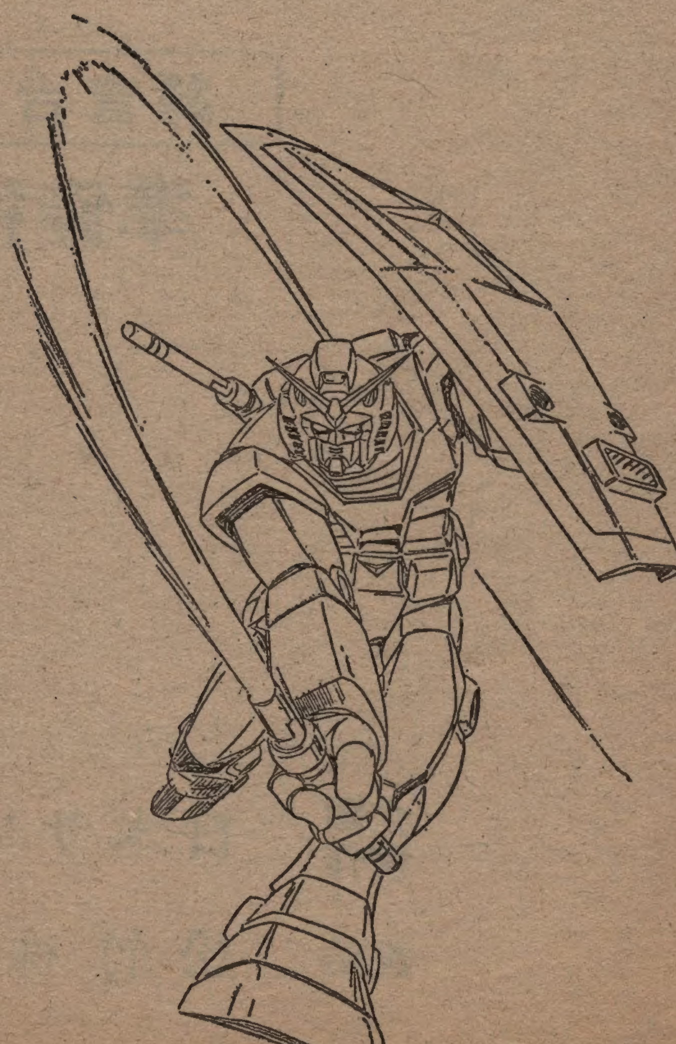
機動戦士
ガンダム

録音台本

準備稿

企画製作　日本サンライズ

配給　松竹株式会社



スタッフ

製作	岸本吉功
企画	山浦栄二
	伊藤昌典
原作	矢立肇
	富野喜幸
総監督	富野喜幸
アニメーションディレクター	安彦良和
脚本	星山博之
	荒木芳久
	山本優
	松崎健一
キャラクターデザイン	安彦良和
メカニカルデザイン	大河原邦男
音楽	渡辺岳夫
	松山祐士
主題歌	「砂の十字架」
作詩・作曲	谷村新司
歌	やしきたかじん
レコード	キングレコード
美術監督	中村光毅
音響監督	松浦典良
アニメーター	兵頭敬
	中村清
	板野一郎
	前島和子
	服部あゆみ
	茨田佳子

	原田雅祥
	梅津美幸
	鈴木昇
	笹木寿子
	大森英敏
作画協力	アド・コスモ
	シャフト
	わああぷ
	ビーボォー
背景	東條俊寿
	森博敬
	川名俊英
	長尾仁
	遠山久美子
	伊藤夏子
	佐藤久美子
色指定	満江敬雄
仕上	角田きみ子
	平一枝
	加藤はるみ
	松浦好子
	池田みつえ
	吉野美雪
	三上しをり
	石橋玲子
	三浦真季子
	里野恵美子
特殊効果	土井通明
撮影	坂東昭雄
	斉藤秋男

現像
編集
効果
整音
録音
録音制作
出版担当
渉外
タイトル
制作助手
制作進行
製作主任
監督
演出協力
協力スタッフ

平田隆文
菅野淳
三浦豊作
旭プロダクション
東京現像所
鶴渕友彰
松田昭彦
大塚晴寿
整音スタジオ
現
指田英司
野辺忠彦
石田功
橋瓜朋二
又吉智子
植田益朗
安達登
藤原良二
貞光紳也
小鹿英吉
横山裕一郎
富沢和雄
青鉢芳信
中村一夫
山崎和男
伊東誠
多賀かずひろ
高木敏夫
上條修

協力
プロデューサー

戸川俊信
浜津守
菜野川智美
池羽厚生
中村プロ
スタジオZ
タイガープロダクション
アートランド
アップル
デイーン
シャフト
滝口雅彦
豊住政弘
草刈忠良
八木岡正美
望月真人
竹川早苗
伊藤京子
神田豊
サンライズ音楽出版
講談社
渋江靖夫
岩崎正美

声の出演

アムロ・レイ……古谷　徹
ブライト・ノア……鈴置洋孝
リュウ・ホセイ……飯塚昭三
カイ・シデン……古川登志夫
ハヤト・小林……鈴木清信
ミライ・ヤシマ……白石冬美
セイラ・マス……井上　瑤
フラウ・ボウ……鵜飼るみ子
シャア・アズナブル……池田秀一
ガルマ・ザビ……森　功至
デギン・ザビ……藤本　譲
キシリア・ザビ……小山茉美
ギレン・ザビ……田中　崇
ドズル・ザビ……長堀芳夫
ランバ・ラル……広瀬正志
ハモン・ラル……中谷ゆみ
テム・レイ……清川元夢
マチルダ・アジャン……戸田恵子
パオロ艦長……政宗一成
ワッケイン……曽我部和行
リード中尉……石森達幸
マーカー……塩屋　翼
オスカー……島田　敏
イセリナ・エッシェンバッハ……上田みゆき

オムル……塩沢兼人
エッシェンバッハ侯……緑川　稔
ガデム……水島鉄夫
デニム……緒方賢一
ジーン……若本紀昭
ハンブル……田中康郎
ロス……寺田　誠
スレンダー……鈴木誠一
側近……滝　雅也
クラウン……戸谷公次
ジェイキュー……二又一成
ゲビル……佐藤政治
クランプ……竜田直樹
メカマン……金沢寿一
カンプ……沢木郁也
ゴロ……もりしげき
おばさん……片岡富枝
フラウの母……加川三起
ハヤトの母……鈴木れい子
ペロ……門谷美佐
ハロ……高木早苗
ナレーター……永井一郎
カマリア……倍賞千恵子
(特別出演)



カメラ	画面	音声
0	アイキャッチャー	
1	スペース・コロニーをP・Uする	N「人類がふえすぎた人口を宇宙に移民させる様になって、すでに半世紀。地球のまわりには、巨大なスペース・コロニーが数百基浮かび、人々は、その円筒の内壁を人工の大地とした…… その、人類の第二の故郷となったスペース・コロニーで、人々は子を生み、育て、そして、死んでいった」
2	スペース・コロニー内PAN とびがとんでいる メガ粒子砲が外からつらぬく	
3	ムサイ艦がメガ粒子砲を斉射(せいしゃ)しつつすすむ	
4	コロニーの周辺に核爆発がおこっている	
5	ムサイ艦群	N「宇宙世紀ダブルオー79年。地球から最も遠い宇宙都市サイ～

カメラ	画面	音声
6	ザクのむこう、コロニーが落下してゆく	～ドスリーは、ジオン公国を名乗り地球連邦政府に独立戦争を挑んできた。この一カ月余りの斗(たたか)いで、ジオン公国と連邦軍は、総人口の半分を死に至らしめた。人々は、己らの行為に恐怖した。……戦争は膠着状態に入り、八カ月余りがすぎた」
7	大気に突入してゆくコロニー	
8	ニューヨークらしい処にコロニーせまる	
9	コロニーがニューヨークに降下する。閃光	
10	メインタイトル 〃機動戦士ガンダム〃 月、地球、そしてルナツー ザク、一機通りすぎる 後からくるザク二機	S・E「呼吸音・フッフー フ、フ、フー フッフー フッフー フッー！ フッフー！」
11	ザク三機なめサイド7の〃壁〃	
12	三機のザク進む、サイド7の壁にすすむ	
13	ザククる	
14	ザク三機、着地、手前の一機、奥の一機をみて指をさす	←～～～～～～～～～

15	しゃがむ一機、ドアの脇のノブをまわす	
16	反対でもノブをまわす。ドア開く	
17	開いてゆくドア	
18	入ってくるザク達	
〜		
28	降下するザク二機	
29	ザク着地する	
30	小鳥が逃げる	
31	ザクの手が上がる、とハッチが開いてジーンがあらわれ、双眼鏡をみる	
〜		
34	双眼鏡内、住宅街。画面かわってエレカ、走ってゆく。画面かわって、人影がゆく	ジーン（off）「出勤時間のはずですが、車が一台行っただけです。人影はありません。……いました、子供の様です」

35	リビング・ルーム フラウ・ボウ、入口入ってくる フラウ、机の上のクロスの下のサンドイッチ等を見る ひきかえして階段を登る	フラウ「アムロ！ アムロ！」 フラウ「まァ！ まだ食べてない。アムロ！」
36	ハロ、階段をのぼっていく	
37	アムロ、顕微鏡下でマイコンの組立てをやっている。フラウきて	フラウ「こんなことだと思ったわ。…… 〜 ちゃんと朝食とらないと体のためによくないのよ」
38	フラウ、整理ダンスの上から鞄を出す	
39	アムロの下へ転ってくるハロ	ハロ「ハロー・アムロ、ハロー・アムロ」 アムロ「（背中）ハロ！ 今日も元気だね」 ハロ「サンキュ・アムロ」
40	フラウ、下着を入れながらムカッと立って	フラウ「何着ていくつもり、アムロ」 アムロ「………」 フラウ「アムロ！」 アムロ「このコンピューター組んだ 〜

	アムロ、ふりむいて	～ ら、食べるよ」 フラウ「避難命令きいてなかったの」 アムロ「避難命令？ あのサイレンそうなのかい？」
41	フラウ、整理ダンスの戸を閉じて	フラウ「あきれた！ 軍の放送、聞かなかったの！ 軍艦が入港するから避難するんだってさ」
42	アムロの手前へフラウ鞄を置いて	アムロ「(背中)「なんで？」 フラウ (off)「知らないわよ」
43	フラウ	フラウ「アムロ！ 時間ないのよ！」
44	アムロ、振り向いて 立つアムロ、窓外、車がゆく	アムロ「判ったよ」 スピーカー (off)「退避急げ…！」
45	アムロ、電子チェック盤のスイッチを切る。フラウ、ハロ行く	フラウ「外で待ってるから！ ハロ、いらっしゃい」 アムロ「うるさいなァ」
46	アムロの家からとび出すフラウとハロ	フラウ「ハヤト君！」
47	手前からフラウとハロ。むこう、車にのろうとしていたハヤトくる	ハヤト (off)「やあ、フラウ・ボウ！」

48	ハヤト立ち止まる。フラウ、ハヤトの胸を叩いて ハヤトゆく フラウ、ふりむいて	フラウ「だめじゃない、お向いさんなんでしょ。アムロに教えてあげなくっちゃ」 ハヤト「避難命令のこと……？」 フラウ「そうよ。一人っきりなんだから」 ハヤト「ア、アムロのおじさんみたいな軍事技術者がここに来なけりゃ」 フラウ「研究施設をつくるんで、立ち退きさせられたのまだうらんでんの?!」 ハヤト「そ、そうじゃないけど……」 ハヤトの母 (off)「ハヤト！」 ハヤト「はい！ じゃあ」 フラウ「アムロ！」
49	アムロのエレカが出てくる。アムロ、サンドイッチをたべている。フラウのる。ハロとびのる。エレカ行く	フラウ「アムロ、お行儀悪いのね」 アムロ「ン」
～		

72	双眼鏡内、ガンキャノンの上半身をつんだトレーラーゆく。カメラ移動すると工場らしいもの	デニム (off)「三台目もモビルスーツだ！ まだ、あの中にもあるかも知れんぞ」
73	ジーンと双眼鏡をのぞいているデニム、双眼鏡のシャッターをおしている	ジーン「叩くなら今しかないな」 デニム「我々は偵察が任務だ。」 ジーン「(むっとして)しかし、敵のモビルスーツが、あの戦艦にのったら……」
～		
79	ザクの手の上のデニム	デニム「おい、ジーン！ 貴様…命令違反を……犯すのか。やめろ！ ジーン」
80	デニムなめザク、歩いていく	
81	ジーン	ジーン「フン！ 手柄をたてちまえば、こっちのものよ！」
～		
86	ボタンをおすジーン	
87	ザク、銃うつ	
88	ガンキャノン爆発	
89	トレーラー後部爆発	
90	トレーラー前部爆発	
～		
97	ゆれる待避カプセル。ハッとする老婆、子供 立つ老人	老婆A「あぁー」 子 供「ヒー！」 老人A「ち、近いぞ」 老人B (off)「サ、サイドの中らしいぞ」 老婆B「隕石じゃないの？」
98	アムロ、目を見開いてゆく 大きくゆれる	アムロ「こ、この震動の伝わり方は……爆発だ」 人々 (off)「キャアアー！」
99	フラウとフラウの母、祖父 手前に立つアムロ アムロ、行く	フラウ「あー！」 フラウの母「あー！」 フラウの祖父「ジ、ジオンだ！ ジオンの攻撃だ!!」 アムロ「！」 フラウ (off)「アムロ！」 アムロ「父を探してきます」 フラウの祖父「アムロ君！」

100	アムロ、ドアにとりつく。老人Cとめる。アムロ、出ていく	老人C　「君！　勝手に出ては、皆んなの迷惑に……」 アムロ　「父が軍属です。こんな待避カプセルじゃ保ちませんから、今日入港した船に避難させてもらう様に頼んできます」 老人C　「君！」
101	アムロ出て、もう一つのドアに手をかける アムロ、出る	老人C　「やめたまえ！」 アムロ　「閉めといて下さい」
〜		
105	蒼白のアムロ	アムロ　「こ、これが、ジオンのザ、ザクか?!……」
106	アムロなめ銃をかまえるザク	
〜		
112	エレカのアムロ	アムロ「技術士官のテム・レイを探してるんです！　どこにいるんですか！」

113	軍用エレカ	士官(off)　「船じゃないのか！　おい、下ろせ！」
114	有線ミサイルがくる。にげるアムロ	アムロ　「危ない！」
〜		
117	アムロなめ爆発、破片とんでくる	
118	エレカのフロントグラスにあたる破片	
119	コンテナの破片とぶ	
120	アムロの横に破片おちる アムロ、顔をあげる	アムロ　「あ………」
〜		
144	アムロのところにフラウ・ボウくる。二人ゆく	フラウ　「アムロ！　何しているの！」
145	ミサイルカー、ミサイル発射	
〜		

153	アムロ、フラウの手をはらって行く フラウ、行く	アムロ「フラウ・ボウは港に／」 フラウ「アムロ／」 フラウの母(off)「フラウ／早く／」 フラウ「はい／」
154	走るアムロ	アムロ「父さん／」
155	テムと連邦兵A	テム(off)「第三リフトがあるだろ／」 連邦兵A(off)「リフトは避難民で…」
156	アムロ、キッとなる	アムロ「／父さん／」
157	テムと敬礼する連邦兵A	テム「(背中)避難民より、ガンダムが先だ、ホワイトベースに上げて戦斗準備させるんだ」 連邦兵A「ハッ／」
158	走るアムロ	アムロ「(怒り)父さん／」
159	ふりむくテム	テム「…?! アムロ／ 避難しないのか?」
160	テムのところへくるアムロ	アムロ「父さんは、人間よりモビル・スーツの方が大切なんですか／」 ～

	テム、一方をみて	～ テム「早くだせ／」 アムロ「父さん／」 テム「早く、ホワイトベースへ逃げこむんだ」 アムロ「ホワイトベース?」 テム「入港している軍艦だ／」 テム「何をしている／」
～		
163	アムロなめ、ガンダムがある	
164	アムロ、頁をめくるうしろで土が上がる	アムロ「これが連邦軍の秘密兵器なのか」 アムロ「あっ／」
165	アムロの上に降る土	
～		
188	走るアムロ アップ	
189	アムロ、かけこみ、トレーラーにのる	

カット	内容	台詞
190	アムロ、かけあがる	
191	アムロ、ガンダムの胴体の上にくる	
192	ホロをはがすアムロ	
193	コクピット、ポッとエネルギーランプついている	
194	アムロ	アムロ「こいつ……動くぞ……」
195	コクピットに入るアムロ ファイルをとってひっこむ	
196	坐るアムロ、左右をみる 手前に手をのばす	アムロ「同じだ…… こいつか？」
197	スイッチいれるアムロ	
198	アムロ、マニュアルとって見くらべる	アムロ「すごい……五倍以上のエネルギーゲインがある！」
199	アムロ、ファイルを下して装甲板が上がる	アムロ「やってみるさ！」

カット	内容	台詞
200	アムロなめブラウン管、明るく	
201	アムロ、正面と左右をみて、下を見る	アムロ「こ、これだけか？」
202	ファイルのページをめくる	
203	アムロ、脇下のレバーをおす	アムロ「こいつだ」
204	アムロ、顔をあげるとモニターがあらわれる。ブレるパネルをみてスイッチをおしてゆく。スクリーンに景色がうつる	アムロ「間に合うか？」 アムロ「左と右か」
205	前方スクリーン、ザクがとんでゆく	
～		
214	コクピットのアムロ、うっとモニターを見る	アムロ「う……！　た、立ち上がって……」
215	ザク、正面見る	
216	アムロ、息をのむ	アムロ「し、正面だ!?」

217	ザクの単眼が輝く	
218	アムロ、膝の上のファイルをめくる	アムロ　「ぶ、武器は……」
219	ザク、銃をかまえる	
220	アムロ、指がレバーを握りしめている	アムロ　「うわーっ！」
221	ガンダムの額の銃が唸る	
222	銃撃よけるザク	
223	ジーン	ジーン　「デ、デニム曹長！　て、敵のモビルスーツが動き出しました！」
224	ふりむくデニムのザク	デニム(off)　「なにーっ！」
225	デニム	デニム　「みんな部品ばかりだと思っていたが」
226	ジーン、前へのりだして	ジーン　「いや！……まだ、よく動けんようです。やります」
～		
231	ガンダムにはじける銃撃	

232	撃ちやめるザク、身をひく	
233	ジーン	ジーン　「な、なんてモビル・スーツだ！　ライフルを全く受けつけません！」
234	アムロ、レバーを手前にひいて	アムロ　「見ていろよ、ザクめー！」
235	ガンダムの上体が上る	
～		
241	ガンダムの膝が上る	
242	コクピット内のアムロ	アムロ　「……くっ！　た、たってくれ……　立てよ……！」
243	立つガンダム	
244	ガンダムの顔が上る	
245	アムロ、シートのうしろから照準器をまわす	アムロ　「こ、これか！」
246	アムロなめスコープ内、ザクに照準があう	
247	アムロ、ボタンおす	アムロ　「ク！」

248	撃つガンダム	
～		
255	ハッとするアムロ、正面をみる	アムロ「うっ……?! 弾丸が切れた?」
256	立つザク	
257	ジーン	ジーン「やってやる! いくら装甲が厚くったって……」
258	来るザク	
259	アムロ	アムロ「き、来た」
260	アムロなめ、せまるザク	
261	アムロ	アムロ「アア……」
262	ガンダムなめ、ザク来る	
263	ジーン	ジーン「へへ……おびえていやがるぜ、このモビルスーツ」
264	ザク、銃をかまえる	
265	銃をおしかえすガンダム	
266	ジーン	ジーン「うわ〜!」

267	ガンダム、ザクの顎をつかんでぐいっとひく	
268	ジーン	ジーン「うわーっ!」
269	ガンダム、ザクをひき、おしもどす	
270	ザクの顎がひきちぎれてとぶ	
271	ふっとぶザク、おちる銃	
272	ジーン	ジーン「うわーっ!」
273	研究施設をぶちとわすザク	
274	地面をえぐって停まるザク	
275	倒れているジーンのザクなめ、デニムのザク	
276	デニム	デニム「う……! あれが、連邦軍のモビル・スーツの威力なのか!……」
277	ガンダム	
278	アムロ、ふるえている	アムロ「……す、すごい……」

279	起き上るジーンのザク	
280	デニムのザク、ジーンのザクをひっぱってやる	
281	アムロ、のり出す	
282	ガンダム、破片をなげつける	
283	アムロ、パネルをキョロキョロ	アムロ「逃がすものか！……！ぶ、武器はないのか、武器は！」
284	パネルに剣の表示あらわれる	アムロ「これか？」
285	柄が上に浮く	
〜		
291	アムロ	アムロ「逃がすものか！」
292	走りながらサーベルをぬくガンダム	
293	デニムのザクの頭上をとぶガンダム	
294	ガンダムとぶ	

295	ジーンのザク	
296	ジーン	ジーン「うわー！」
297	アムロ	アムロ「うわー！」
298	ガンダム、ザクをきる	
299	ガンダム、着地	
〜		
323	破壊された研究施設等	
324	ブライト、連邦兵Bの向う、エレベーターとじる	ブライト「民間人をホワイトベースへ急がせろ」 連邦兵B(off)「ハ！」 連邦兵C「空気の流出は止まったようです！」 ブライト「ガンダムの運搬は?!」 連邦兵C「正規の技師がほとんどやられてしまった様で、すすんでません」 ブライト「あれにもやって貰おう」 連邦兵C「ハ？」
325	ブライト	ブライト「正規のパイロットだろうと何だろうと手伝ってもらわなければなるまい」

No.	画面	台詞
～		
364	艦長を手当てするリュウ そこへ来るフラウ	フラウ「(背中) あの……」 リュウ「あ！ すいません、頼みます」
365	うっと口をふさぐフラウ・ボウ 右へまわり込む	フラウ「う……」 リュウ「むこうの傷口をふいて止血テープを」 フラウ「は、はい」
366	艦長なめフラウ・ボウ、しゃがみこみ手当てをする 来るブライト	艦長「う、う……！ ジオンの船は間違いなく攻撃をやめたのだな！」 連邦兵G(off)「は、はい！」 艦長「よ、よし、君も戻って……う、う……！(うめく)」 ブライト「艦長！ ここでしたか……艦長！」
367	艦長	艦長「ジオンの船の防戦に廻った連中は、ほとんど潰滅だ。君の方は、どうだ！ うう……」
368	艦長なめフラウとブライト	ブライト「サイド7に入ったものは ～

No.	画面	台詞
		～ 技師、軍人ともに全滅です。……たった二機のザクのために！」 艦長「(背中) そ、そうか」 ブライト「負傷兵の中で戦斗に耐えられる者は、十名とはおりません」 艦長「ガンダムの関係部品の積み込みを急いで……」 ブライト「ハッ！ 艦長、幸いな事にパイロット一名がガンダムを操縦！ ガンキャノン、ガンタンクの積みこみを急いでおります」 艦長「パ、パイロットは誰か？」 ブライト「確認してはおりませんが……」
～		
388	Wベース・ブリッジ ベッドに乗った艦長を押して来るブライト、ミライ	艦長「だ、誰がのっているって？」 ブライト「アムロと言っておりました」
389	ベッドを押すブライト、立	艦長「し……知らんな」 ～

	ち止まる	～ ブライト「サイド7でテストをやっていたパイロットでは？」 艦長「ひ、左のパネルで……ガンダムと連絡がとれる」 ブライト「はっ！」
～		
394	驚く艦長	艦長「な？ なに?!」
395	TVスクリーンを指すブライト	ブライト「ご覧になれますか……この少年がガンダムを…… (off) パ、パイロットじゃありません！」
396	スクリーンの中のアムロ	
397	のりだしているミライ	ミライ「あ、あの子は……」 艦長「知っているのか？」 ミライ「よくは知りません。でもサイド7では、機械好きで有名な子ですから……」 艦長「ジオンのザクを倒したのもその少年なのか？」
398	アムロ、ムッとして	アムロ「ガンダムの性能のおかげで倒せたんです」 ～
		～ ブライト(off)「なぜ、そこに居る！」 アムロ「その声は、さっき無線で僕に、ガンダム関係の部品を運べって命令した人ですね」
399	アムロなめTVスクリーン	ブライト(off)「艦長、下ろさせます」 艦長(off)「パイロットが……い、生きのこっていたらな……」
～		
413	フラウとセイラのエレカゆく	
414	サイド7〝壁〟側から来る四人の敵	
415	ふりむくシャア、手をふると、奥の兵士、ライトを点滅させる	
～		
419	ムサイの砲、射つ	

420	サイド7に向かって行くビーム	
421	サイド7、スペース・ゲート付近命中し炸裂するビーム砲	
422	サイド7の側壁を破壊するビーム砲	
423	ビーム砲の炸裂にふきとび、来る破片	
〜		
427	ブレの中、見上げるガンダム ブライト、ミライ	ミライ「また攻撃の様です」 ブライト「アムロの処分はどうなさいます？ 艦長？」
428	ベッドの上の艦長 PAN・UP	艦　長「オペレーター、……て、敵は？」 マーカー「はっ！ 後方左四十度にさきほどのムサイ・タイプ一隻、接近中です」
429	艦長	艦長「…フーッ（息）……ガンダム関係の部品で使えないもの 〜
〜		
430	ブライト、ミライ、奥ガンダム	(off) は、全て処分させる……！ ガンダムにはビーム・ライフルを用意させよ」 ブライト「ハ？……」
431	艦長	艦　長「初陣には、やや若すぎるが……古来、十五、六才の出陣がなかったわけではない……き、君たちに期待する」
432	ブライト、敬礼する モニターTVを見るミライ 見上げるガンダム	ブライト「ハッ！ 艦長！」 ブライト「(背中)アムロ、聞こえるか！ サイド7に残ったガンダムの部品は破壊しろ！」 アムロ「どうしてです。まだ三機分ぐらいは……」
433	ブライトなめオペレーター	ブライト「ジオンに機密を渡せというのか！」 マーカー「妙です。ムサイが後退しました」 ブライト「退いた？……やり方は判るか！」
434	モニターTV内 アムロ	アムロ「ス、スーパー・ナパームとかいうのを使うなら……」

435	ふりむくブライト	ブライト「艦長……？」
436	艦長	艦長　「アムロ君の判断は的確だ。……ま、任せなさい」
～		
441	セイラ、エレカに乗って行く	セイラ　「………」
442	セイラ、?!となる	セイラ　「生存者はなし、ン？」
443	敵の兵士うごめいている	
444	セイラ、車をとめる	
445	ボックス内より銃をとり出す手	
446	軍需施設、セイラ隠れ乍ら来る	
447	セイラ、身をかくしてのぞき見る	
448	シャア、残骸を撮影している	
449	のぞき見るセイラ	

450	何か拾おうとして　?!となる	セイラ(off)「およしなさい！」
451	セイラ、構える 拾ったものをすてる手	セイラ　「おすてなさい！」
452	身をおとすシャア、来る	シャア　「……勇敢だな。軍人ともゲリラともおもえんがな…」
453	おびえ構えるセイラ	セイラ　「動くと撃ちます！」
454	立ち止まるシャア	シャアⓂ「に、似ている」
455	セイラ	セイラ　「ヘルメットをとって下さい！　そして、後ろむいて下さい！」
456	シャア、ヘルメットをとりマスクに手をかける	
457	シャア、マスクをとる	
458	驚き、困惑のセイラ、拳銃おりる	セイラ　「！」
459	シャアの足げり	
460	拳銃をはねる足	
461	セイラ、拳銃をとばされ身を引く	

462	足をひくシャア	
463	構えるセイラの前、銃落ちる	
464	シャア	シャア「し、しかし……アルテイシアにしては」
465	山の斜面をすべり下りるガンダム	
466	?? となるアムロ	アムロ「あれは?…ジオンの…」
467	ガンダム、スクリーン内セイラ、シャアにつかみかかる	
468	セイラをよけるシャアのめるセイラ	
469	地に手をついてふりあおぐセイラ	
470	シャア、マスクをして上昇する	
471	ガンダム、ビーム・ライフルを構える	
472	照準セットするアムロ	アムロ「ク!!」
473	シャア、残骸の蔭にまわり込む	
474	照準から目をはなし前を見るアムロ	アムロ「あ?」
475	セイラなめガンダム 手をさしのべる	セイラ「……に、兄さん……?」 アムロ(off)「スーパー・ナパームを使います。手にのって下さい」
〜		
528	サイド7前のガンダム、四人の兵を射つ	シャア(off)「敵が出て来る。レーザー・ラインにのせて私とスレンダーのザクを第一種装備で射出しろ」
〜		
599	アムロなめ、来る赤いザク	
600	赤いザク、撃つ	
601	アムロ、レバーをおす	アムロ「うわー!」

カット	内容	セリフ
602	弾丸をはね返して迫るガンダムの手	
603	呆然のシャア	シャア「！」
604	アムロ	アムロ「ああ！」
605	突っこむガンダムをよける赤いザク	
606	反撃して射つ赤いザク	
613	ガンダムなめ、ザク撃って来る	
614	アムロ	アムロ「こいつ……。う……」
615	照準、左右によけるザクを追う	
616	アムロの指、ボタンをおす	
617	ビームうつガンダム	
618	ザクに命中するビーム	
〜		
622	のりだすシャア	シャア「ス、スレンダー！…い、一撃で、一撃で、げ、撃破か?!……な、なんという事だ！ あ、あのモビル・スーツは……戦艦なみのビーム砲を持っているのか?!……」
623	シャア	
624	アムロ	アムロ「い、一撃で……ザ、ザクを……」
〜		
634A	後退する赤いザク	
〜		
635B	Wベースより PANすると、ガンダム来る	ブライト(off)「コアファイター収容。ガンダム着艦コースへ入れ！」
〜		
642	メインブリッジ内 PAN ブライト、リュウ	フラウ「アムロ……」
〜		

645	アムロなめ、ブライト来る	ブライト「……ガンダムの性能を当てにしすぎる。斗いは、もっと有効に行なうべきだ」
646	アムロ、目をみはる	アムロ「……?! な…なに?…」
647	アムロなめブライト	ブライト「甘ったれるな! ガンダムを任されたからには、貴様はパイロットなのだ! この船を守る義務がある!」
648	アムロ	アムロ「!! い、いったな……」
649	にらみあうブライトとアムロ、中に入るフラウ	ブライト「こう、言わざるを得ないのが、現在の我々の状態なのだ。やれなければ、今からでもサイド7に帰るんだな!」 フラウ「ブライトさん!」
650	アムロ	アムロ「やれるとはいえない……け、けど……やるしかないんだ! 僕には、あなたが…」
651	アムロなめブライト、歩き行く	ブライト「……憎んでくれていいよ。……ガンダムの整備をしておけ。人を使ってもいい、君が中心になってな!」

〜		
713	シャア、三人の兵の前で訓令している	シャア「新たに三機のザクが間に合ったのは幸いである……二十分後には大気圏に突入する。このタイミングで戦斗をしかけたという事実は、古今例がない」
714	シャア	シャア「地球の引力にひかれ、大気圏に突入すれば、ザクとて一瞬のうちに燃えつきてしまうからだ。だからこそ大気圏突入のために、全神経を集中している今こそ、ザクで攻撃するチャンスだ……第一目標、木馬。第二目標、敵のモビル・スーツ。戦斗時間は二分とないはずだが、諸君らであれば、この作戦を成しとげられるだろう……期待する」
715	三人の兵、クラウン、ジェイキュー、コム	
716	シャア、敬礼する	
〜		
718	モニター、ブライト怒鳴っ	ブライト「本艦は十五分後に大気圏〜

	ている。ノーマルスーツ着るアムロ、リュウら……。 ハヤト、入ってくる	に突入する。総員、第二戦斗配置のまま待機!!」 ハヤト　「リュウさん、もっと小さいのありませんか？」
719	リュウ、ふりむいて	リュウ　「子供用のがあるだろ？ そっちを見てみろ!! 首のファスナーは二重になってる」
720	ハヤト、ムッとする。うしろにカイがいてヘルメットかぶる	ハヤト　「子供用ですか?!」 カ　イ　「あ……ぴったし」
721	アムロ、首のファスナーをして左へきれる	アムロ　「いつの間にか、戦争させられて……」 リュウ　「何だ？」 アムロ　「いえ……ガンダムで待機します」
〜		
733	待機するアムロ 声して、手を動かす	マーカー(off)　「敵だ！」
734	メーター類、輝く	
735	マーカーなめ、スクリーン	マーカー「映像出します！ 最大望 〜

	にザク写る	〜 遠です……接触推定時間三十四秒后」
736	Wベース、ハッチ開く	
737	アムロなめ、開くハッチ	
738	アムロの手のUPよりT・B アムロ、イライラしている	ブライト(off)　「ガンダム!! 発進してザクの足をとめろ!! できるな!! アムロ!!」 アムロ(off)　「判るものか!!」 セイラ(off)　「発進后、四分でホワイトベースに戻るのよ！ そうしないと、大気のマサツ熱で焼け死ぬわよ!!」 アムロ　「了解！」
739	セイラのうつるモニターTV	セイラ　「後方、R、三度。ザクは四機よ！」 アムロ　「四機も?!」
740	ドキンとするアムロ。ムッとする	アムロ　「話がちがいますよ」 セイラ(off)　「事実は事実よ。シャアだって補給はするでしょうね」 アムロ　「チ！ 気楽に言ってくれて」

741	モニターTVに写るセイラ	セイラ「リュウやカイが援護してくれるわ。あなたは高度を気をつけて！」
742	ムッとするアムロ	アムロ「斗っている最中に気をつけられると思うんですか？」
743	ニコッと笑うセイラ	セイラ「あなたなら出来るわ」
744	アムロ	アムロ「おだてないで下さい」 セイラ(off)「カタパルトへ!!」
745	カタパルトへのるガンダム	
745A	セイラ、のり出す	セイラ「発進！ どうぞ!!」
746	アムロにGがかかる	アムロ「行きまーす！ うっ」
747	手前へ来るガンダム	
748	Wベースよりガンダム射出	
～		
853	ミライなめ、ブライト。来るリード（もと868）	ブライト「アムロ！ ザクがホワイト・ベースの下にまわりこむ！ たのむ！」 リード「せ、戦況は?!」 ブライト「はっ！ 思わしくありません！」

～		
865	体あたりするザク	
866	おちるガンダム	
867	アムロ	アムロ「と、とまれー!!」
868	ガンダムとまるが、目の前にザクがせまる	
869	アムロ、恐怖	アムロ「うわ……」
～		
872	ザク、けとばす	
873	はねるアムロ	アムロ「うわー!!」
874	シャア（もと899）	シャア「ええい！ 連邦軍のモビル・スーツは化物か!! これだけの攻撃でも……」 ドレン(off・ノイズ)「シャア少佐、カプセルへお戻り下さい。タイム・リミットです!!」 シャア「了解だ!! きこえるかクラウン！ カプセルに戻れ」
～		

908	ミライのうしろ、シートが上ってくる	ブライト「アムロ／ ホワイト・ベース後方のハッチから入れ、もう危険だ／」
～		
914	オスカーなめ、スクリーンに写るガンダムとザク	オスカ 「(背中)アムロに伝えろ!! これではガンダムも、大気のマサツ熱で燃えてしまう」
915	ブライト、ふりむくとリード居る	ブライト「アムロ／ 戻れ／ ザクはいい／」
～		
919	フラウ・ボウ、立ち止り、あっ!! と見る	フラウ 「アムロは、アムロは戻ってないんですか？ ああー?!」
920	フラウ・ボウなめ、スクリーンに	
～		
922	アムロ	アムロ 「……ら、落下速度が、こ、こんなに早いとは……」
～		
933	アムロ、マニアルをめくり、それを見乍ら	アムロ 「あった／ 大気圏突破の方法が!!」 アムロ 「間にあうのか？……姿勢制御……冷却シフト」
934	アムロの手、ボタンをおす	アムロ(off) 「全回路接続」
935	タテのむこうにガンダム、かくれる	
936	アムロ	アムロ 「耐熱フィールド」
937	エアーでる	
～		
939	オペレーターBなめ、乱れるTVモニター	オスカ 「(背中)電波障害のため、ガンダムを確認できません／」
940	セイラなめ、来るフラウ・ボウ	セイラ 「アムロ／ アムロ／ 応答して……／」 フラウ 「アムロ／ アムロ／」 セイラ 「しばらく通信はできないわ」
～		
947	アムロ	アムロ 「もつのか……これで…」

カット	画面	台詞
948	シャアのカプセル降下	
〜	トベース。大地が見えてくる	
958	オペレーターBなめ、乱れたスクリーンが正常に戻ると、ガンダム写る	オペレーターB「映像回復します…(背中) ガンダムです!」
959	セイラなめ、のりだすフラウ・ボウ	セイラ「あ!!」 フラウ「ガ…ガンダムが! 無事です!! アムロが!!」
960	降下するガンダム	
961	シャッターおりる。のぞいているブライト、リード、フラウ・ボウ、セイラ	
962	Wベース・ブリッジよりガンダムを望む。手前リード、ブライト、フラウ、セイラ	
963	アムロ、素顔になる cut・inするセイラ	アムロ「無線回復! 着艦します」 セイラ「感度良好! アムロ、後ろの上部甲板にでも、どうぞ!」 アムロ「了解!」
964	Wベース、ブリッジの後方に流れるガンダム	
965	ガンダム、Wベースの後方へ降下着艦する	
〜		
971	Wベース格納庫。ガンダムのコクピットから出てくるアムロ、タラップの手すりにもたれる	
972	アムロの腕なめ、近づくフラウ・ボウ	フラウ「アムロ! おつかれさま」
973	フッと笑顔を作ってみせるアムロ	
974	無言でフラウ・ボウの横を通りぬけるアムロ	
975	見つめるフラウ・ボウ	フラウ「アムロ……」
976	よろめくように一室のドアへ手をかける	
977	ろうかのかどをまわってくるチビ連	チビ連「わぁ〜」

978	ハシャギ回るチビ連	チビ連「わぁ〜」
979	アムロの前でとまるチビ連	
980	うれしそうなキッカ	キッカ「アムロー！ キッカ達、お祝いのパイを大急ぎで作ったのよォ〜」
981	ジャ〜ン、フライパンたたくレツ	レツ「シャンペンも、もってきたからさあーっ！ アムロー」
982	カツも嬉しそう	カツ「パイでカンパイしよーよ」
983	うれしそうにピョンピョンはねているハロ	ハロ「アムロ、カンペー、アムロ、カンペー」
984	笑顔を作ってみせるアムロ、部屋に入る	アムロ「ひとりにしてくれ…な」
985	閉まるドア	
986	顔みあわせるチビ連	キッカ「なによ、アムロ！ イ〜だ!!」
987	アムロの部屋。ベッドにバタンとたおれこむアムロ	
988	疲れたアムロ、目を閉じ体をまるめる	
〜		

995	ガウ攻撃空母機とドップ小型戦斗機、上昇してくる	
〜		
1016	タラップを上がるフラウ・ボウ、ハロも行く	
1017	フラウ・ボウ、アムロの部屋をノックする	フラウ「アムロ！ 急いで」 ハロ「アムロ！ 急げ！」 フラウ「アムロ」
1018	アムロの部屋、ドアを開けて入ってくるフラウ・ボウとハロ	フラウ「……」 ハロ「アムロ！」
1019	ベッドに横になっているアムロ	
1020	アムロなめフラウ・ボウ額に手をあてようとする	フラウ「どうしたの」 アムロ「なんでもないよ」 フラウ「熱でも……」 アムロ「ないよ」 フラウ「戦斗スタンバイ、かかってるんだけど」 アムロ「サイド7を出てからこっち……ぐっすり眠ったことな 〜

		〜んかありゃしない…そのくせ、眠ろうと思っても眠られないしさ」 フラウ　「セイラさんに相談してみようか？　お医者さんの卵でしょ？　セイラさん」
1021	枕に顔をうずめているアムロ	アムロ　「うるさいな！」
1022		フラウ　「いいかげんにしなさい。アムロらしくない」
1023	振りむくアムロ	アムロ　「モビル・スーツで斗う方が、よっぽど僕らしくないよ！」
1024	ン？　と覗きこむアムロ	フラウ　「この間の戦争で、大人はみんな死んでるのよ。年寄りと若い人が戦わなくっちゃならないのは、ジオンだって、地球連邦だって同じじゃなくって？」
1025	チッと親指のつめをかむアムロ	フラウ(off)「その癖、やめなさい」 アムロ　「……連邦軍は、僕たちをおとりにしているんだ……」
1026	キョトンとするフラウ	フラウ　「お、と、り？……」

1027	アムロとフラウ	アムロ　「連邦軍は、もっと新しい兵器を開発しているんだよ。それが完成するまでの間、敵の目をひきつけておく……おとりなのさ、僕らは……」
1028	すねて親指のツメをかむアムロ	
〜		
1066	機銃、上にむき撃つ	
1067	せり出す機銃座、うつ	
1068	主砲、出る	
1069	Wベースの攻撃をくぐり抜けるドップ	
1070	ミサイル発射ボタンをおすハンブル	ハンブル「この木馬野郎！」
1071	ミサイルがWベースの側面に命中	
1072	爆発にとばされる砲手	
1073	すれちがうWベースとドップ	
1074	Wベース・ブリッジ	マーカー「ドップ、後方にまわりま〜

	モニターにうつるドップゆく	した。我々の逃げ道をふさぐつもりです！ ～
1075	ガルマ機、ミサイル発射	
1076	Wベースのブリッジ ミライ、左へハンドルを切る	ミライ「ク！」
1077	Wベースの側面、ミサイル当る	
～		
1132	至近弾に転がるガンキャノン	
1133	カイ	カ　イ「うわー！」
1134	マゼラ・トップ砲身を下げ狙う	
1135	カイ	カ　イ「ひーっ！」
1136	発射ボタンを押すカイの手	
1137	ガンキャノン連射	
1138	もう当っている。マゼラ・トップに当って爆発	

1139	カイ、のびあがる気分	カ　イ「つ、つ、つええ……」
1140	立つガンキャノン	
1141	カイ	カ　イ「お、おれだって……おれだって……」
1142	砲火の向う後退するマゼラ・アタック	
1143	カメラ前へ手をついてのりだすフラウ	フラウ「………」
1144	フラウ、手をのばしてスイッチを入れる。セイラ、出る	セイラ「なに？フラウ・ボウ？」 フラウ「(背中)アムロが駄目なんです。戦いたくないって」 ブライト「なんだとお!!」
1145	Wベース・ブリッジ のりだすブライト	セイラ「ブライト……」 ブライト「アムロ！　出撃なんだぞ！」
1146	ぐいっとフラウを見る	アムロ「戦いが終ったら、ぐっすり眠れるって保証があるんですか！」 ブライト(off)「保証？……」
1147	アムロなめフラウ	フラウ「(悲しい)アムロ……」 ～

カット	画面	台詞
		アムロ「自分でも、どうしようもないんだ」 フラウ「あたし……アムロが斗ってくれなければ、とっくに死んでたわ」 ～
1148	うーっと目を閉じパッと振り返るアムロ	アムロ「ぼ、僕だって……そうなんだよ。だ…だけど…もう、恐いのいやなんだよ！」
1149	迫るガルマ機	ガルマ「モビル・スーツが二機出てきたぞ！ シャア！ 聞こえるか!! マゼラ・アタックを展開急がせろ!!」
1150	ガウのコクピットへT・U	シャア(off)「モビル・スーツが二機だと?! 白い奴」
1151	ガウコクピット内 兵なめシャア	シャア「…なのか?! ガルマ!!」 ガルマ(off)「ちがう!! 陸戦タイプのは二機だ！ 白い奴は出ていない。……
1152	シャアなめパイロットとコンソール	これが十字勲章ものだというのか？」
1153	シャア	シャア「援護する必要があるな…折角低空にとらえたのだ。と ～
	踵を返すシャア。部下が追う	り逃がすわけにはいかん」 ～
1154	アムロの部屋、いきなりブライトドアを開ける	ブライト「アムロ！」
1155	セイラ、アムロ、みる	ブライト「(背中)貴様、なぜ自分の任務を果そうとしないんだ」
1156	アムロ、プイッとうつむく	アムロ「ブライトさんは何んで斗ってんです」
1157	ン！ となるが気配ばんでぐいとカメラ前へ来る	ブライト「?! 今はそんな哲学など語っているヒマはない！ 立てよ！ おい！」
1158	衿をつかまれて、ひきあげられるアムロ	アムロ「やめて下さいよ。そんなにガンダムを動かしたいんなら、あなた自身がやればいいんですよ」 ブライト(off)「な、なにィ！」
1159	アムロなめ、ブライト殴る	ブライト「出来ればやっている！ き、貴様に言われるまでもなく……」 アムロ「僕だって出来るからやってるんじゃないんですよ」 ブライト「！」

1160	フラウの胸元にふっとばされるアムロ	アムロ「うわ……な、殴ったね」 フラウ「ブライトさん……」
1161	右手のこぶしをひらいて、背中を向け、振りむくブライト	ブライト「……殴ってなぜ悪いか！ 貴様はいい。そして、わめいていれば、気分も晴れるんだからなァ！」
1162	怒るアムロ	アムロ「ぼ、ぼくが……そんなに安っぽい人間ですか!!」
1163	ブライトかけより殴りかかる	
1164	アムロの部屋、バアンと逆平手がアムロの頬をうつ	アムロ「二度もぶった！……おやじにもぶたれたことないのに……」
1165	アムロなめブライト身をひく	ブライト「それが甘ったれなんだ。殴られもせずに一人前になった奴がどこにいるものか」
1166	いいやるアムロをおさえるフラウ・ボウ	アムロ「もう、やらないからな！ 誰が二度とガンダムなんかに乗ってやるものか！」 フラウ「アムロ！ いいかげんにしなさいよ。しっかりして！……なさけない事言わないで〜
1167	涙ぐんでいるフラウ	
		〜！ アムロ！」 アムロ、フラウ「あう！」
1168	よろけて壁にぶつかるブライト	ブライト「う！…俺はブリッジにいく、アムロ、今のままだったら、貴様は虫けらだ。俺はそれだけの才能があれば、シャアを越えられる奴だと思っていたが、残念だよ」
1169	よろけた体勢から身をひくフラウ	アムロ「シャア？……ブライトさん」
1170	ブライトを呼び止めようとするアムロ	アムロ「ブライトさん！」 フラウ「アムロ。ガンダムに操縦方法の手引き書ってあるんでしょ？」 アムロ「え？」
1171		フラウ「あたし、ガンダムにのるわ。自分のやったことに、うぬぼれられない人なんて嫌いよ。今日までホワイトベースを守ってきたのは、誰でもない俺だっていえないアムロなんて男じゃない。あたし…… ……」

1172	アムロ、フラウの肩をつかみ	アムロ「フラウ・ボウ……ガンダムの操縦は、君には無理だよ」
1173		フラウ「アムロ……」
1174		アムロ「くやしいけど……僕は男なんだな……」
1175	ファスナーをかけるアムロ	
1176	アムロの部屋からハロがでてくる	ハロ「アムロ！ 行くのか！ アムロ！」
1177	ゆれてかたむく。アムロよろける	
1178	ぐいっと体をおこすアムロ	アムロ「！……シャア奴(め)ー!!」
1179	ズンと壁をたたくアムロの拳	←
～		
1200	ガンタンク、コクピット内モニター	ハヤト「リュウ!! 敵は規則的な攻撃を強めてくるばかりだ！ アムロは、ガンダムはどうしたんだ!!」

1201	グイッと身をひくリュウ	リュウ「ホワイトベースきこえるか!! ガンダムを出してくれ!!」
～		
1207	モニターに写っているセイラ	セイラ「発進です！ 進路クリア!! 気をつけてね、アムロ!!」
1208	アムロ、一瞬目パチ	アムロ「……はい……どこの進路がクリアだと？ 敵がいないとでもいうのか!!」
1209	ガンダム、カタパルトにのる	←
1210	アムロ、圧力が加わる	アムロ「行きます！」
1211	ガンダム発進	
～		
1223	スコープを合わせるアムロ	アムロ「リュウ、退れ、あとはガンダムがやる」 リュウ「たのむぜ！ カイが狙い撃ちされそうなんだ！」
1224	ガンダム、ビームライフルをうつ	
1225	爆発するマゼラ・トップ	

1226	フーッと見上げるアムロ 照準をむける	アムロ「ン? カイさんが?!」
1227	ガンキャノンに襲いかかるドップ	
1228	ガンダム、バルカンをうつ	
1229	ドップやられる	
1230	ふりむくガンキャノン うしろ地面に激突するドップ	
1231	カイ	カイ「ア、アムロ／……／」
〜		
1252	シャア、コムサイのザクの処にかけこみ	シャア「コムサイ発進させろ!! 大佐を援護する!!」 ドレン「はっ!!」
〜		
1254	アムロ、キッとみて	アムロ「なめるなよ／ ガンダムがただの白兵戦用のモビルスーツでないところをみせてやる!!」

1255	ドップへ向ってガンダムとぶ	
1256	ドップ機内なめ 上昇してくるガンダム	ビービ「うわーっ／ モ、モビルスーツが／ とんだァ／」
1257	驚くビービ	
1258	アムロ スコープを合わす	アムロ「そこだ／」
1259	ガンダム、ビームをうつ	
1260	ドップ直撃をうける	
1261	スコープを見ているアムロ	アムロ(M)「一つ／」
1262	Wベース・ブリッジ 驚くブライト	ブライト「ア、アムロ／ ガンダムが空中戦を、やってます」 リード(off)「なにーッ／」 ブライト「す、すごい／ 無線解除だ／ セイラ／ ガンキャノンガンタンクに指令／ ガンダムの着地の瞬間を狙いうちされないように援護させろ／」
〜		
1272	ガルマ	ガルマ「モ、モビルスーツがジャ〜

		～ンブしている?! いや、飛んでいるんだ! 連邦軍奴! な、なんてモビルスーツを造ったんだ!
～		
1284	Wベース・ブリッジ 見守るフラウ・ボウとブライト	フラウ「ブライトさん! ア、アムロがあんな闘い方をしている!」 ブライト「ああ。あいつのいい処だ。ふさぎこんでいても戦いの事を忘れちゃいなかったんだよ」
1285	フラウ	フラウ「ええ……アムロ、それでこそアムロよ……」
～		
1324	リードなめ、オペレーター Ⓐ（オスカー）	オスカー「ザクが降下します! シャアです!」 リード「なにい!」
～		

1342	シャアのザク左右上下によけながら降下	
1343	!! となるアムロ	アムロ「う?!」
1344	シャアのザク、ガンダムにけりの攻撃	
1345	シャアのザク撃つ	
1346	銃火を楯でうけて射つガンダム	
1347	銃火を右に左にかわすザク	
1348	ガンダムの顔に命中する銃火	
1349	?! と下を向くアムロ	アムロ「うっ」
1350	ゲージ、点滅している	
1351	上を向くアムロあっと驚く	アムロ「ビームを使いすぎた!!」
～		
1358	Wベースより発射されるミサイル	
1359	シャアのザク身を引き射つ	

〜		
1375	Wベース、山の陵線のむこうにかくれる、ガンダム大きくジャンプする	
1376	ガンダム山を越えると、ミデア輸送機がいる 山腹スレスレにとんでいるのだ	
1377	アムロ、ギョッとする	アムロ「連邦軍の輸送機?!」
1378	ミデア機の翼からPAN コクピットへ	
1379	ミデアのコクピット マチルダ、マイクを持っている	マチルダ「そこのモビルスーツ！きこえるか！ そのままの高度でホワイトベースに戻れ！」
1380	ミデアのうしろにガンダム下りてゆく	
1381	アムロ	アムロ「だ、誰だ?! なんでもかんでも知っているようだが……」
1382	手前のミデアから補給物の	〜
	コンテナが、コンベアではこびこまれている	〜
1383	Wベースのブリッジ マチルダ、ファイルを読みあげる	マチルダ「リード中尉以下のサラミスの乗組員、避難民の病人など三十五名はひきとります。ホワイト・ベース、モビルスーツについては何の決定も知らせられておりませんので現状のままです。尚、今までの戦斗記録は、レビル将軍の命令により、コピーをいただきます」
〜		
1387	マルチダなめブライト	ブライト「で、次の補給は受けられるのですか」 マチルダ「さあ……。西へ脱出してくれればうけられるでしょう……たぶん……
1388	マチルダ、アムロをみて	ともかく……連邦軍にも、あなた方を見捨ててはいない人 〜

		がいることを忘れないで下さい」
1389		アムロ「……マチルダ…中尉…」
1390	アムロの肩に手をおくマチルダ	マチルダ「あなたの斗い方がなければ、私たちもやられていたわ。ありがとう、……あなたはエスパーかも知れない……」
1391	カメラ前を横切るマチルダ	アムロ「そ、そんな……」 マチルダ(off)「がんばって……」 アムロ「はい」
1392	すうっとゆくマチルダ	
1393	見送る一同	
1394	マチルダがエレベーターにのり、ふりむいて敬礼する	
1395	はっと敬礼するアムロ	
1396	ドア閉じてゆく	
1397	アムロ	
1398	ドア閉じる フラウ・ボウ、イーッとやる	
1399	アムロふっと敬礼をとく	
1400	ミデア、上昇してゆく	
～		
1434	キスをするガルマとイセリナ PAN 窓際にシャア居る	
1435	冷やかに見ているシャア その奥、ジオン兵Ⓕ走り来る	
1436	ドアが開く ガルマとイセリナ離れる	ジオン兵Ⓕ(off)「ガルマ様!!」 ガルマ「何事だ!!」
1437	慌てる兵士Ⓕ 手前 イセリナとガルマ	ジオン兵Ⓕ「あっ、これは」 ガルマ「構わん、言ってみろ!!」 ジオン兵Ⓕ「ハッ!! 木馬がS―3ポイントに紛れ込みました」
1438	驚くガルマ うしろイセリナ	ガルマ「何!!」
1439	兵士Ⓕ	ジオン兵Ⓕ「この……最後の防衛線を突破されれば連邦軍の制空圏内に入られてしまいますが……」

1440	ニヤリとするガルマ ガルマ指令を出す	ガルマ「予定通りだよ……あそこに防衛ラインもある。私も、機動一個中隊で現地へ向う!! シャア少佐にも伝えろ。出動だ」
〜		
1446	廃墟の都市　フカン 上空を行くガウとドップの群・	
1447	廃墟の街　くるWベース	
1448	Wベースの底、自動車をはねとばす	
1449	Wベース・ブリッジのブライトとミライ	ミライ「ジオン軍は私たちをこの都市（まち）から出さないつもりね」 ブライト「ああ……しかし、このままでは……」
1450		アムロ「ブライトさん、ぼくが先頭に立っておとりになりましょうか」

1451	ふりむくブライト	ブライト「いや……そりゃまずい、ちょっと遅いようだ」
1452	アムロ向き直る	アムロ「え?」
1453	アムロなめオペレーター	マーカー「聴音機のキャッチした結果です。北から敵機の編隊接近です」
1454	アムロ	アムロ「だったら、なおさらじゃないですか。陽動作戦です。その間に、ホワイトベースは海に出てください」
1455	考えるブライトに光あたる	ブライト「いや、……陽動作戦に出るのも、突破口を開くのも……ン?」
1456	輝く照明弾	
1457	廃墟なめ輝く照明弾	
1458	ビルのガレキの間に浮ぶWベース	
1459	光の中、Wベース・ブリッジ	
1460	光の中　アムロ	アムロ「しょ、しょうめいだん?」
1461	照明弾に浮び上るアストロドーム	

1462	ブライト、シートより身をのり出し、更にとび下りて来る ブライトなめマーカー 天井のスクリーン変わる	ブライト「ン？ 前に見えたの、あれは雨天野球場だな」 マーカー「えーと、あ、ありますね」 ブライト「よし、あそこにホワイトベースをかくせ、入るはずだ」
1463	?! となるミライ	ミライ　「どういうこと？」
1464	思案するブライト アムロの声にふりむく	ブライト「敵から発見されるのを極力さけるため、ホワイトベースの動きを全て停止する。その間に敵の動きを掴(つか)んで突破口を」 アムロ(off)　「ブライトさん」
1465	アムロ	アムロ「反対します。それでは…」
1466	ブライト	ブライト「アムロはガンダム、カイはガンキャノン、リュウ、ハヤトはガンタンクで待機だ。まだ我々は民間人をかかえている事を忘れるな」
1467	くちびるをかむアムロ	アムロ　「僕だって民間人です」

1468	来るブライト　指令を出す	ブライト「各自は第一戦斗配備のまま待機、次の指示があるまで、物音一つたてさせるな」
〜		
1478	Wベース、アストロドームに入って行く	
1479	Wベースのうしろスタンドにぶつかる	
1480	Wベースなめ　輝き消えて行く	
1481	光の中に浮かぶ難民と赤ちゃんをなだめるカツ、レツ、キッカ	赤ちゃん「あ〜ン」 キッカ　「レロ　レロ　レロ!!」 カ　ツ　「ライトけしてよ!! よけいに泣くよ!!」
1482	フラウくる	フラウ　「お母さんは？」
1483	フラウ　赤ちゃんを抱いて	フラウ（背中）「おーよしよし、はい、もう泣かないでね。よしよし」 母親（on→off）「ぼ、坊や…、す、すみません！　一寸(ちょっと)目をはなしたら……」

1484	抱きしめる女の人 フラウ・ボウ、ニコッとする	母　親「坊や、ごめんね……」 赤ちゃん「バブバブ」 フラウ「フフフ……」
1485	廃墟上空来るガウとドップ編隊	
～		
1493	破壊される廃墟	
1494	フカン　破壊される廃墟	
1495	アストロドーム付近、炸裂する弾	
1496	アストロドーム天井に直撃、ふきとぶ破片。Wベースに破片あたる	
～		
1517	落ちつかないガルマ、兵士のそばで計器盤をのぞきこむ シャア、マイクで話している	ガルマ「どうだ、木馬は出て来たか?!」 ジオン兵Ⓖ「いっ……いえ、まだです」 ガルマ「ど、どこだ……なぜ、でてこない?!」

1518	シャア、マイクを置き乍ら、手	シャア「連中も、戦いのコツをのみ込んできているのさ」
1519	ガルマ、中央のコントロール・パネルに向う	ガルマ「こうなったら地上に降りて、見つけ出すしかない」 シャア「まあまて、そういうことなら私が、自分の部下と降りてみる」 ガルマ「やってくれるか?」 シャア「あたり前だろう。私は、君の部下だ」
1520	ガルマ	ガルマ「今はそうだが、もともと君は、ドズル兄さんの直属だ、私だって……」
1521	シャア、ガルマの肩に手をおく	シャア「いつになく興奮しているようだが……女性の為に功を焦るのはよくない……おちつくんだ」
1522	ガルマ　!!　となり前を見る	ガルマ「……まかせる」 シャア(off)「うむ」
1523	シャア入口へゆく	
1524	ガルマ	ガルマ「私がイセリナのために焦 ～

	髪に手をからませ身を引く	〜っているだと?……バカな……私は冷静だ」
1525	ガウ内　ザク格納庫　シャアの乗ったクレーン、ザクのハッチへ行く	ガルマ(off)「シャアー………
1526	シャアなめコントロール・ルームにガルマの姿	……(on) 木馬なり、モビルスーツを発見したら、すぐに知らせろ!　ガウで仕とめてみせる」
1527	シャア、オーケーサインを出して	シャア「わざわざの御見送りには恐縮するよ……今回はそのつもりだ、頼むよガルマ」
1528	ガルマうなづく	ガルマ「頼んだぞ　シャア」
1529	シャア最敬礼して、ハッチにもぐりこむ	シャア「勝利の栄光を君に!!」
1530	左右に開くガウのハッチより、とび出すシャアのザク	
1531	二機のザクとび下りる	
1532	おりるザク三機	
1533	おりるザク三機	
1534	炎上する街　三機のザク降下	

1535	ミライ、双眼鏡を外して	ミライ「ブライト、三機のザクが降りてくるわ!　まっすぐこちらへくるみたい」
1536	ブライト電話をとって	ブライト「よし、アムロ、きこえるか!　ザクをホワイトベースの前におびきだせんか?!」
1537	アムロ	アムロ「了解」
1538	アムロ　左右をみる	ブライト(off)「そこを、ホワイトベースでいっきにたたく。ガンタンク、ガンキャノンもホワイトベースの、……前へ出て待機だ」
1539	アムロ　ペダルをふみ	
1540	身をおとすガンダム	
1541	格納庫内　来るガンダムの足	
1542	ガンダム、カタパルトに乗る	
1543	アムロにGがかかる	アムロ「うっ!」
1544	ガンダム発射	

1545	ガンダム、ノズルをふき上昇する	
1546	ビルの向こう、立つザク 手前にくるザク	
1547	左へ行くザク 奥より来るシャアのザク	
1548	シャアのザク立ち止まり 単眼輝いて左右見る	
1549	シャア　頬の下をかいて	シャア　「どうも……味方の兵までだますというのは、性にあわんな、さて……木馬からモビルスーツが出たはずだが……」
1550	のり出すシャアのザタ ハッと身をしずめる	
1551	ガンダムのシルエット ふわっとおちる	
〜		
1556	アムロ　左をみて	アムロ　「見つかった？」
1557	のりだすガンダム	
1558	アムロなめ くずれたビルの街がみえる	
1559	アムロ	アムロ　「妙だ……いやいる……敵は近い……」
1560	来るザク　PAN ガンダム、バズーカ構える	
〜		
1571	ガンダム、シャアのザクのうつバズーカに身をふせる、ガンダムとビルくだけてはじけとぶ	
1572	ひざまづくガンダム	
1573	アムロ	アムロ　「シ、シャアだ……あれに当るわけにはいかない……」
1574	ビルのカゲよりとび出すシャアのザク	
1575	ビルの下へとびこむガンダム	
1576	バズーカうつガンダム	

カット	内容	セリフ
1577	バズーカをよけるシャアのザク身をかわす	
1578	シャア	シャア「モビルスーツめ！ やるようになった……」
～		
1589	ガンダムを追うザク	
1590	出るシャアのザク カットinするシャア	シャア「やるな、モビールスーツ奴(め)、我々をおびき出すつもりか？ ということは、木馬はうしろだな？」
1591A	シャアのザク、ビルづたいにとび上がる	
1591B	シャアのザク PAN・UP アストロドーム内 Wベース見える	
1592	シャア ニヤリ	シャア(M)「なる程(ほど)、いい作戦だ……仇討ちをさせて貰(もら)う」
1593	モニターにガルマを写し出すシャアの手	ガルマ「待っていた！ シャア！」
1594	シャア	シャア「モビルスーツは逃げるぞ、その先に木馬がいるはずだ！ 追えるか！」
1595	モニター内 ガルマ	ガルマ「おうさ！」
1596	傾くガウ	
1597	ガウ降下してゆく	
1598	ガウのコクピットのガルマ	ガルマ「ビーム砲開け!! 全機攻撃スタンバイ」
1599	ガウの翼からビーム砲あらわれる	
1600	ビーム砲が輝いている	
1601	ガウゆく PANする Wベース	
1602	Wベース・ブリッジ ブライトとミライ	ミライ「ブライト、敵の編隊機がいくわ」 ブライト(背中)「よし、ミライ、位置にもどれ、攻撃をかける」 ミライ「は、はい!!」
1603	Wベースより出るガンタンク、ガンキャノン動き出す	

	Wベース	
1604	Wベース主砲でる	
1605	主砲出る	
1606	Wベース　ビーム砲でる	
1607	機銃室でる	
1608	Wベースよりガンタンク、ガンキャノンくる	
1609	ミライなめブライト	ブライト「ガンタンク、ガンキャノン、ホワイトベースの各砲座、銃撃手は各々、照準合せ／十秒后に一斉射撃／……(off)十／
1610	砲上り降下する、ガウねらう	
1611	ハヤト	九／
1612	カイ、スコープを合せる	八／
1613	銃身上る	七／
1614	メガ砲　FOLLOW	六／
1615	ガウのガルマ	五／　四／
1616	ガンダム、ザク走る、ガウせまる	三／ 〜

1617	ガルマ　叫ぶ	〜 二／
1618	ガウのビーム砲輝く	一／
1619	ブライトのり出し	ブライト「撃て／」
1620	主砲火を噴く	
1621	タンクうつ	
1622	キャノンうつ	
1623	機銃うつ	
1624	メガビーム砲うつ	
1625	ガウめがけ、メガビーム砲、機銃とぶ	
1626	ガンキャノン、ガンタンクうつ	
1627	ガウを襲う銃火	
1628	ヒート・ホークをもつザクふりむく	
1629	ガンダム　バズーカうつ	
1630	バズーカ、ザクに直撃	

カット	内容	セリフ
1631	ドップ編隊を襲う銃火	
1632	ドップ、ガウやられている	
1633	ゆれるガウ司令室 倒れ込む兵士	ジオン兵士達「うわあああああ」 ガルマ（背中）「ううっ……」
1634	床に転倒するガルマ 顔をおこしのり出す	ガルマ「おっ　ううっ!! ど……どうした」 ジオン兵Ⓖ(off)「う、うしろから、攻撃をうけました」 ガルマ「う、うしろだと?!」
1635	ゆれる司令室 ガルマ指令を出す ─	ジオン兵Ⓖ「も、木馬です！　木馬がうしろから」 ガルマ「うっ　く…くそっ、上昇だ！　上昇しろ!!」 ジオン兵Ⓖ「む、無理です！」 ガルマ「百八十度回頭だ！」
1636	ガルマ、ヨロッと立上る	ガルマ「ガ、ガウを……も、木馬にぶっつけてやる！」
1637	ガウ回頭する	
1638	Wベース主砲射つ	
1639	うつ機銃	
1640A	うつWベース　上空　爆発 墜落　煙上するガウ、ドップ編隊	
1640B	砲弾に落下しはじめるガウ	
1641	シャアのザクにせまるガウ	
1642	敬礼をするシャア	シャア「フフ……ガルマ、きこえていたら、君の生まれの不幸をのろうがいい」
1643	頭を上げるガルマ	ガルマ「なに?!　不幸だと?」 シャア(off)「そう、不幸だ……」 ガルマ「シャ…シャア!!　お…お前は?!」
1644	シャア	シャア「君はいい友人であったが……君の父上がいけないのだよ、フフフハハハ」
1645	ヘッドホーン通話切れる 呆然のガルマ、ヘッドホーンを投げる	シャア(off)「ハハハハハ……」 ガルマ「……うっうう……」 ガルマ「シャア……はかったな、シャアー！」 ～

2253	～	1646

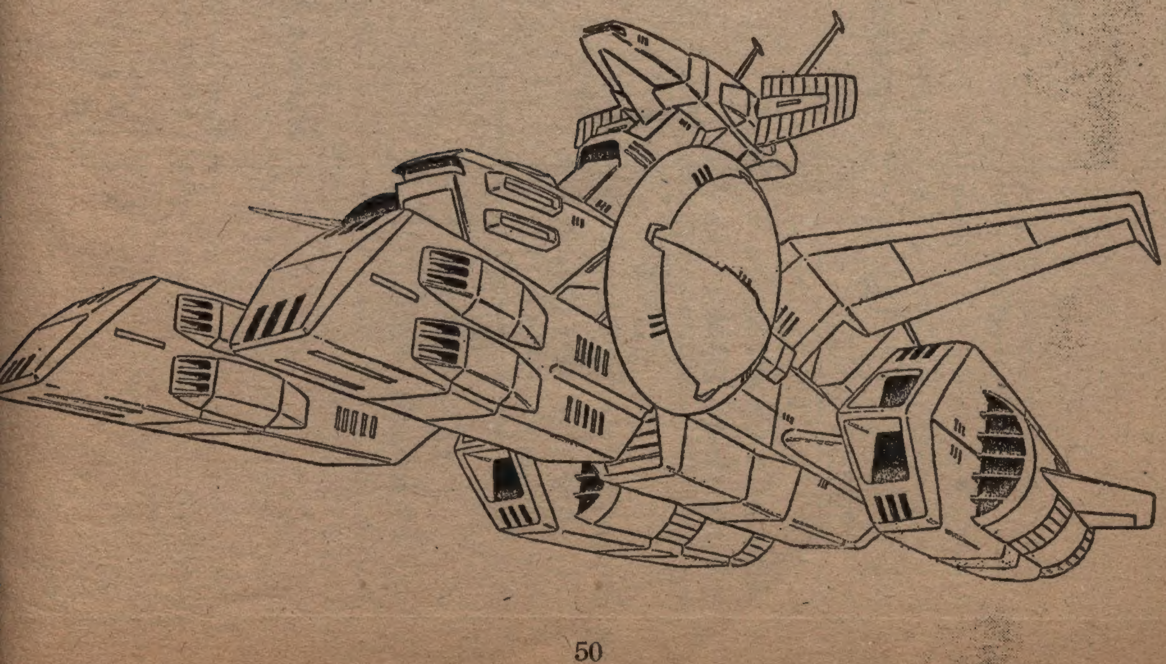
用語解説

N／ナレーションのこと。
S・E／サウンド・エフェクト。音響効果音の意味。
P・U／パン・アップ。画面が左右への動きをくわえて、上方に移動すること。
P・D／パン・ダウン。画面が左右への動きをくわえて、下方に移動すること。
PAN／画面が横移動すること。
Cut・in／「カット・イン」画面に人物なんかが入ってくること。

①このアフレコ台本は、映画「機動戦士ガンダム」の準備稿より一部抜萃したものを編集部において再構成したものです。
②したがって、シーン・ナンバー部分の～印は、抜萃のため省いた箇所を表わします。ただ、映画自体の物語の進行は、このシーン・ナンバーにそって進む予定です。
③内容は、戦乱に巻き込まれた少年たちの心の変化していくさまをアムロ中心にまとめたものです。
④シーン・ナンバー1646以後、物語は急展開を見せますが、映画の上映日の関係もあり省略しました。
⑤なお、このアフレコ台本は原文になるたけ忠実にそう形でまとめましたが、一部のむずかしい漢字、及び略字にはルビをつけました。また、送り仮名に若干、訂正を加えた箇所があります。

（アニメージュ編集部）

END



MOBILE SUIT GUNDAM

昭和56年4月10日発行（毎月1回10日発行）第4巻第4号昭和55年7月15日
国鉄首都特別扱承認雑誌第5121号　昭和53年12月21日第3種郵便物認可

アニメージュ4月号付録